

いろいろな機関と地域の交流について

各務原市社協の地域福祉係の職員

さんに、具体的な事例を交えて説明していただきました。こうした説明会が開催されることが少ないテーマであり、ケアマネジャーや介護保険サービス事業者などの福祉関係者から、実際に利用を検討している方まで、いろいろな方が参加されました。

②「認知症高齢者の自動車運転を考える家族介護者のための支援」

運転する高齢者が認知症になつたとき、どのように対応すれば良いだろか?このような悩みを抱く家族の参考にと、厚生労働省の研究班がマニュアルを作りました。このマニュアルの紹介も含め、関係者が一同に集つて同じテーマで話し合う機会を設けました。各務原警察署交通課の方、かかりつけ医の先生方などが、それぞれの立場からお話をされました。地域においても心配な事例がいくつかあるようですが、どの事例もはつきりとした解決に結びつけることは難しいです。皆で考えていきたい問題だと思います。

今年度は、これまでに次の2つのテーマで皆さんに集まつていただきました。

①「生活福祉資金や社協のリバースモーゲージ(不動産担保型生活資金)」



りたいと思います。

また、「家族介護教室」として、介護しておられるご家族が集まり、介護に役立つことを学びながら、お互いの悩みなどを話し合える機会を設けているのです。こちらの参加者の皆さんのお意見も伺いながら、有意義な交流をしていきたいと思います。

「こんなテーマでやつてほしい」「こういった人にも声をかけてほしい」など、ご意見等ございましたら、今までご連絡ください。よろしくお願ひいたします。



文責 長谷川(社会福祉士)

〒504-0931
各務原市大佐野町2丁目58番地
電話 058-371-2226
FAX 058-371-8431

編集後記

少子高齢化や核家族化の進展により地域社会の相互扶助機能が薄れています。誰もが「安心して暮らせる地域社会づくり」実現に向けて、稻羽西支部は活動しています。今年も皆さんのご理解とご協力により大過なく、支部活動を実施する事が出来ました。次年度も宜しくお願いします。(T)



稲羽西副支部長
山口 雅明

稻西だより

第12号
編集発行
各務原市
社会福祉協議会
稲羽西支部

『身近などこから出来るこどを』

などのニュースが毎日のように新聞テレビで報道されていました。社会状況の不安などから人間の心が少し壊れかけているのでしょうか。

しかしこの様なことは、私たちのほんの身近で起きている事ではないでしょうか。

各務原市社会福祉協議会では、平成二十二年度から二十六年度までの五年間の、「各務原市地域福祉活動計画」が策定されました。その中で平成二十二年度の基本方針として次のことことが定められています。

活動の基本構想を「ささえて、ささえられて、みんなが主役のまちづくり」とし、地域の中で支えあえるネットワークづくりを推進すると共に一人一人が主役となつて活動できるまちづくりを目指す。このような

本年度も残すところあと少しどなりましたが、昨年度まで社会福祉協議会に何のかかわりもなかつた私が副支部長職をいただいて約一年、多くの皆様方からいろいろご指導やらご協力を頂き、また多様な福祉事業に参加させていただき社会福祉協議会の活動がいかに大事かを知りました。昨年は高齢者、児童に対する事件が非常に多かつたような気がしました。孤独死、年金、虐待、育児放棄

など、非常に多かつたような気がしました。

今年は高齢者、児童に対する事件が非常に多かつたような気がしました。

稻西だより

3月	2月	1月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	月
31(木) 19(火) 次年度支部三役選出会議(自治会長・民生委員)	4(金) 1(火) 定期支部総会	25(木) 20(火) 各務原市福祉大会(市民会館)	25(木) 20(火) 岐阜県社会福祉大会(長良川国際会議場)	9(土) 2(火) 健康講習会(いつまでも健康・転ばない体づくり)	3(日) 1(金) 稲羽西校区市民体育大会(協賛)	6(金) 1(水) 親子ふれあい映画会開催	稻西だより⑪号発行	役員選出打ち合わせ(自治会長・民生委員)	支部三役会(稲西だより⑪号編集会議)	支部三役会(前期スケジュール確認)	定期支部総会
支部三役会(稲西だより⑪号最終編集会議)	支部三役会(稲西だより⑪号編集会議)	友愛訪問(民生委員主体)	市社協支部長・福祉推進委員会議	福社勉強会(心急诊手当て講習会)	市社会福祉フェスティバル(市民会館周辺)	支部三役会(稲西だより⑪号最終編集会議)	支部三役会(稲西だより⑪号編集会議)	支部三役会(稲西だより⑪号編集会議)	支部三役会(稲西だより⑪号編集会議)	支部三役会(稲西だより⑪号編集会議)	支部三役会(稲西だより⑪号編集会議)

健康講習会を開催

昨年十月九日(土)稲羽コミュニティセンターに於いて、健康講習会を開催いたしました。

当日は生憎の雨でした

が三十七名の参加者を得て、地域包括支援センターつじ苑の長

谷川センター長ほか二名の方に講師としてき

ていただき「いつまでも健康で：転ばない体づくり」について、

DVDを観て実技を交えての講話は、ユーモアに溢れ笑いを誘つて楽しく勉強する事が出来ました。

水戸黄門のメロディーに合わせての「バランスを良くする運動」や、ミナモ体操(立つて体操編)に至つてはアンコールが出る程の盛況でした。

おまけとして「ごはんをおいしく食べるため」の指導までしていただき大満腹：の健康講習会でした。



神置町ボランタリーハウス「百歳クラブ」

百歳クラブ代表 松尾 裕

お年寄りとボランティア、合わせて約三十名(男女ほとんど同数)が、

公民館に集まり、昔の話や近所の話題、健康体操、歌、ゲームなどを楽し

みます。食事をしながらのおしゃべりでは笑い声が絶えません。

希望者は公民館前でクロッケーゴルフも楽しみます。つじ苑や、歌のサークル「ひばりの会」の皆さんにも来てもらっています。クリスマス会や新年会も開催します。



福祉勉強会 応急手当で講習会を開催

昨年十一月二十日(土)稲羽コミュニティセンターに於いて、市消防救助警防課より三名の講師を招いて福祉勉強会を開催いたしました。(出席者二十五名)

初めに、熱を下げる・出血を止める・火傷・その他、「応急手当の方法」をクイズ形式で学びました。ユーモアのある解説は分かり易く好評でした。

引き続き、傷病者の搬送方法として、担架を用いない徒手搬送法や、毛布を用いた搬送方法を学び、休憩の後、心肺蘇生法、AEDの取扱法は人形を使って実技を行い、中身の濃い有意義な福祉勉強会でした。



第18回 下中屋町 三世代ふれあい広場

下中屋町自治会長 加藤 幹銃



十一月七日、下中屋町三世代ふれあい広場を開催しました。前日には、町内囲碁大会が行われました。当日は、三百名を越える町内の皆さんに参加していました。手作りの芋煮汁、ドテ、みたらし団子を味わう会、消防署の協力による消火訓練、小学生全員の作品から長寿会までの芸術作品の展示、サママイモや日用品等のバザー即売会、スーパー・ボール掬いなど小学生以下対象のゲーム大会、各務原市サークルの方の手品大会、そして参加者全員の空くじ無しの大抽選会等を通して三世代のふれあい交流を深めました。これも各種団体の方や町内の皆さんとの協力の賜と感謝しています。とりわけ十名の中学生の開会式での宣誓文朗読、みたらし団子や綿菓子の配布等の活躍を嬉しく頼もしく思っています。





毎年、十月第二日曜日に御井神社祭礼奉納が行われます。その中で、子供会からは花みこしを出し、町内をねり歩きます。八月下旬には、花車に付ける花紙を調達し、子供会各世帯で割り当てる花を作つてもらいます。

祭り当日は、はつびを着て就学前の子供達は花車に乗り、その花車を小学生の子供達が引き、お神輿を担ぎ、鐘や太鼓を鳴らしながら町内をまわります。まわり終えると、お菓子の詰め合わせを貰つて解散です。

子供達は年に一度のお祭りを楽しみにしていますし、伝統行事に参加できることは大変素晴らしい、大人になつても良き思い出、良き後継者になつてい

御井神社祭礼奉納

三井町子供会

祭り二週間程前に、全世帯の親と六年生の子供達で三台の花車と神様が乗る御神輿に飾り付けをしてもらいます。



[平成22年12月1日一斉改選] 稲羽地区民生委員 児童委員協議会 名簿

氏名	電話番号	担当地区名	役職名
宮崎 正則	382-4412	大野町	監事
奥村 隆石	382-0288	小佐野町第2(2.3班) 小佐野町第3	監事
近藤 實	371-2887	三井北町第1	
高井 鼎治	382-7749	三井北町第3 三井北町第2	会長 (市民児協・副会長)
二宮 淳廣	383-2044	三井町第2 三井町第1	会計
奥村 啓	382-1472	上戸町	
苅谷 武	382-6214	山脇町 松本町	高齢部会長
仙石 功	386-9567	下切町	書記 (市民児協・書記)
新屋 博志	386-9186	前渡西町1 前渡西町2 前渡西町3	(市少年センター補導員)
田中 章	386-9847	前渡西町4 前渡西町5 前渡西町6	
村上 喜廣	386-9212	北島 両内野	

氏名	電話番号	担当地区名	役職名
丹羽 正孝	386-9555	長平	
小島 一夫	383-0598	上中屋町(1~7班)	
奥村 卓司	382-0454	大佐野町	(市少年センター補導員)
小島美恵子	383-2498	下中屋町	子育て支援部会長
松尾弘之助	383-0423	神置町	
杉本 昭彦	382-7232	成清町	代表副会長 (市民児協・理事)
太田 益久	382-3685	小佐野町第1 小佐野町第2(1班)	障がい部会長
河田美佐子	382-2495	上中屋町(8~14班)	副会長 (市民児協・常任理事)
奥村 章子	389-0407	稻羽西校区	主任児童委員
松波 寛美	386-8557	稻羽東校区	主任児童委員

・ご相談の秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。

大野町「いきいきサロン」開催

近隣ケアグループ「カトレア会」代表 鈴木裕里子

十一月七日(日)大野町公民館にて近隣ケアグループ「カトレア会」主催による「いきいきサロン」を開催しました。当日は六十五歳以上三十一名の方が参加され、自治会長、民生委員、シニアクラブ東西の会長さんもご出席下さいました。

行事内容は十一時より「つつじ苑」の方々による血圧測定を行い、ひき続き日頃自宅で出来る健康体操を教えてもらいました。十二時からは、役員手作りの昼食(松茸ご飯、けんちん汁、鬼まん)を話ながら楽しく食べていただきました。

その後、市の出張講座で大正琴をしていらっしゃいます鶴沼三ツ池町「ちどり会」(琴涼会)の方々に「青い山脈、下町の太陽、命くれ



十二月十九日(日)、冬のお楽しみ会としてボーリング大会を開催しました。

春(五月十六日)にも開催しました。男性の参加者も多くB紙に書いた歌詞を見ながら皆で一緒に歌いました。

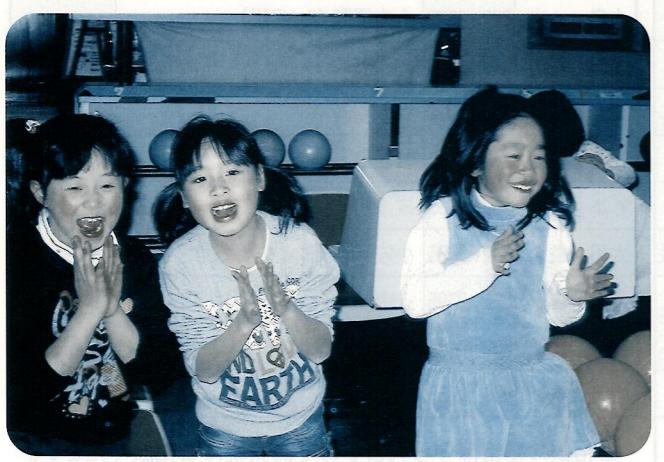
この後、恒例のビンゴゲームを行い楽しい時間を過ごす事が出来ました。

当日は午前中に市民清掃もあり、お忙しい中ご参加下さいまして、本当に有難うございました。この行事を通しまして役員を含め町内の方々と、交流を深める事ができ良かったと思います。

タテ割りのチームの時は、高学年の子供が初めてボーリングをする低学年の子供の面倒をよく見ていました。

春はたて割りのチーム、冬は学年別のチームを結成し競い合いました。

年二度日のボーリング大会になりました。



子ども会お楽しみ企画

三井北町二丁目子ども会育成長

竹中昌代



又、学年別のチームの時は、競争意識をかき立て、「やつたあ。ストライク!」「あー。おいしい…」と、どのチームも大盛り上がっていました。

最近は家族でボーリングに出掛けれる機会もあまりなく、ボーリングが新鮮で、又、近所の子供同士、多勢で一緒に遊ぶ事が少ないので、こうして皆で一つになつて遊んだ事が、大変樂しい時間になりました。